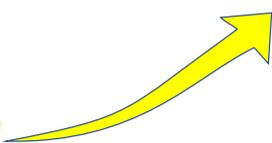


視力の成長と、色の見え方

～目にとって大切な時期にお伝えしたい情報～

1. 視力の成長と「弱視」

視力は何歳までに成長するのでしょうか？



(答え)

「6～8歳」くらいまで

「**小学校低学年**」までに発達不十分な目のことを「**弱視**」といいます。

その頻度は「**1/50人**」

(日本眼科医会調べ)

治療が遅れると「**視力不良**」のままになることも！

詳しくはこちら
(日本眼科医会HPへ)



小学校低学年までの視力不良の子どもは
必ず眼科受診をしましょう！
早期発見・早期治療で高い効果が期待できます。

2. 色の見え方と職業選択

「**色を見分ける力**」が必要な職業があります。

警察官



鉄道運転士



消防士



パイロット



船の機関士



自衛官



これらの仕事は「**色の見え方**」により、「**制限**」される可能性があります。

(注：これらの職種以外にも制限されている職種があるため、個別に確認をとることが大切です。)

その頻度は



1人/20人

男の子



1人/500人

女の子

詳しくはこちら
(日本眼科医会HPへ)



希望すれば学校で色覚のスクリーニングが可能です。
まずは学校で相談してみましよう。
(検査の推奨年齢は10歳(小学校4年生)以上です。)